



かんだき通信

2023年6月号

「施設入所」か「自宅療養」迷われたら

いつも大変お世話になっております。
要介護状態で療養が必要になった時、「施設入所」か「在宅での療養」か迷われたことはありませんか。

看護小規模多機能では、施設が良いか、在宅での生活継続可能かを見極める「**アセスメント利用**」も可能です。「施設入所」ご検討の方、決める前に是非、ご相談ください。状態をお教えいただければ、**暫定プラン**及び**試算表**をご用意します。お気軽にご相談下さい。

状態が悪化し療養が必要

看護小規模を利用

状態把握

現在の課題把握(困りごと)
ご家族・本人の希望



訪問診療



住宅改修

福祉用具貸



本人の状態、ご家族の受入体制、24時間のアセスメントを行うにあたり、期間を定めた「連泊」提案することがございます

⇒(現在の)本人に合ったプランの提案

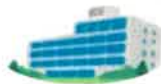
短期目標経過(1ヶ月~3ヶ月)後

居宅介護支援や小規模多機能等のケアマネジャーへ引継ぎ



⇒サマリーと共に引継ぎいたします

医療対応の施設を探し提案



⇒希望を伺いつつ一緒に探します

病院への入院加療入院できる病院を探し提案



⇒サマリーと共に引継ぎいたします

引き続き看護小規模多機能の利用継続



⇒在宅生活維持のため引き続き力になります
看取りも引き受けます

その調整、
看護小規模が力になります！

6月でご卒業される方も控えています。

ご利用を検討されている場合には、早めにご相談いただくことでスムーズな移行が可能となります。先ずはご連絡いただきますようよろしくお願い致します。

紹介動画
見てね！

お気軽にお問合せ下さい！！



看護小規模多機能ふくしのまち上尾

〒362-0081

上尾市壱丁目北10-3

☎ 048-725-6662

FAX 048-725-6664



担当 金田(所長)
矢島(CM)